

令和6年10月2日

議会議長 田 口 彰 一 様

総務建設委員会
委員長 野 田 哲 郎

閉会中における所管事務調査についての報告

函南町議会会議規則第77条の規定により、次のとおり報告いたします。

記

- 1 開催日時 令和6年8月2日（金）午前9時00分
- 2 委員の出席状況 委員全員出席 議長出席
- 3 調査事項

(1) 公共交通の現状と今後の計画について（現地視察含む）

公共交通の現状として、令和6年6月よりタクシー事業者により運行を開始した拠点循環コミュニティバスに乗車し、運行状況や利用状況の視察を行った。

今年度をもって地域公共交通網形成計画が終了することから、現行計画の評価や次期計画に向けた今後の課題、取組等について説明を受けた。

持続可能な公共交通網の確保維持及び住民の利便性の向上、更なる利用促進が図られるよう次期計画の策定に努められたい。

(2) 道の駅の運営状況について（現地視察含む）

平成29年の開駅後7年経過した道の駅の現在の運営状況について物産販売所を中心に現地視察を行った。

開駅以降コロナ禍により利用者数が低下した年もあったが、昨年度の利用者数は過去最多となった。また、物産販売所を含めた店舗の売上も順調に増加している旨の説明を

受けた。

物産販売所については、生産者が自らが出品した農産物等の販売状況をリアルタイムで確認できるシステムの導入について、検討が進められていることの説明があった。

利用者の増加に向け、近隣施設と連携した複合的な施策等の実施が期待される。

(3) 不適切な盛土の現状について（現地視察含む）

函南町内で9件確認されている不適切な盛土について現地視察を含め、現在の状況について説明を受けた。

説明では、県による安全性把握調査で「盛土が崩壊する可能性有り」と判定されたものの2件と「盛土が崩壊する可能性が高い」と判定されたもの1件という調査結果の説明があった。

現地視察では、町内における不適切な盛土の内、「盛土が崩壊する可能性が高い」と判定された下丹那地区の現場について視察を行い、盛土の状況を確認した。

近隣住民の安心・安全のため早急に是正が行われるよう努められたい。